

# 令和3年度 オープンスクールしおり



## 校章のデザインの由来

あまの はら ひらかた かたの こらい さくら めいしよ たなばたでんせつはっしょう ち がっこう かたわ  
天野が原（枚方・交野）は古来より「桜」の名所であり、また七夕伝説発祥の地として、学校の傍ら  
を「天の川」が流れ「星」にちなんだ地名がたくさんある所です。これらの形を取り入れながら、中  
央には学校名の英語表記

*“Murano High School For Special Needs Education”*

の頭文字を配しました。

## 大阪府立むらの高等支援学校

枚方市村野西町60-1

TEL 072-805-2327

FAX 072-805-2733

<http://www.osaka-c.ed.jp/murano-ks/>

せいと みな こうか  
生徒の皆さんへ【校歌のテーマ】

- チャンスをつかめるよう日々努力
- チャレンジを仲間と共に勇気を出して
- チェンジできる自分と未来を信じて



にち せいかつ なが  
《1日の生活の流れ》

あさ がっこう とうこう じ 45ぶん だこく じ 50ぶん あさ かい じ ぶん  
朝、学校に登校して、(8時45分までにタイムカードを打刻し)8時50分から朝の会が、8時55分  
げんめ じりつかつどう じかん はじ げんめ ぶんじゆぎょう げん げん ぶんじゆぎょう かくじ  
から1限目の自立活動の時間が始まります。1限目は30分授業で、2限～7限は45分授業です。各時  
かん あいだ きゆうけい じかん ひるやす ぶん ちゆうしよく げんめ お  
間の間に休憩時間があり、昼休みは45分でクラスごとに昼食をとります。7限目が終わると、連  
らくちよう きにゆう いんかいがっこう おこな お かい ぶかつどう ひ じ ぶんかんぜんげこう  
絡帳の記入や委員会活動を行い、終わりの会があります。部活動のある日は16時55分完全下校と  
なります。

れいわ ねんど しんがた たいおう けんこうかんさつ くわ  
《令和2年度から、新型コロナウイルス対応の健康観察が、加まりました。》

あさ じたく けんこうかんさつ ないよう がっこう そうしん また ほごしゃ けんおん たいちよう きにゆう  
朝、自宅から健康観察の内容をグーグルフォームで学校に送信、又は、保護者が検温・体調を記入  
けんこうかんさつひよう きょうしつにゆうしつまえ せんせい ていじ けんこうかんさつ てあら て しょうどくご じ  
した健康観察表を教室入室前に先生に提示して健康観察をします。手洗い・手の消毒後、8時50  
ぶん きょうしつ  
分までに教室に入ります。

じりつかつどう  
《自立活動》

むらの こうとうし えんがっこう まいあさ じかんめ ぶんかん じりつかつどう じかん かくがくねん かだいべつ  
むらの高等支援学校には、毎朝1時間目に30分間の自立活動の時間があります。各学年、課題別に  
とく  
グループで取り組みます。



ぶかつどう  
《部活動》

ぶかつどう ぶ おんがくぶ かていかぶ びじゆつぶ ぶ わ ねんせい ねんせい いっしょ  
部活動は、スポーツ部・音楽部・家庭科部・美術部・ICT部に分かれて1年生から3年生まで一緒に  
かつどう かつどう とお きょうちゆうせい まな  
活動しています。スポーツ部では、スポーツを通して体づくりや協調性を学び、バスケットボー  
りくじよう たいかいさんか む れんしゆう おんがくぶ がつき えんそう がっしやう かていかぶ ちようり  
ル、陸上、サッカーの大会参加に向けての練習、音楽部は楽器の演奏や合唱、家庭科部は調理や  
しゆげい せいさく びじゆつぶ さくひんせいさく ぶ れんしゆう さくひんせい  
手芸の製作、美術部は作品制作、ICT部はコンピューターやiPadを用いてタイピング練習や作品制  
さく とく  
作に取り組んでいます。

しよくぼじっしゆう  
《職場実習》

ほんこう そつぎやうご しんろ じつげん む しせつ かいしゃ じぎやうしょ しよくぼじっしゆう おこな ねんせい  
本校では卒業後の進路実現に向けて、施設や会社などの事業所で職場実習を行います。1年生・  
ねんせい しゆるい しごと たいけん ねんせい しよくぼじっしゆう じぶん き  
2年生では、いろいろな種類の仕事を体験します。3年生になると、これまでの職場実習や自分の希  
ぼう てきせい かんが かくじぎやうしょ じっしゆう おこな そつぎやうご しんろ さき けつてい  
望・適性を考えて、各事業所で実習を行い、卒業後の進路先を決定します。

# 授業紹介

《職業共通》 3年間を通じて全員が学びます。

## 【流通サービス】

この授業では、「ビジネスマナー」を学び、「作業スキル」の習得をめざしています。あわせて、様々な作業を通じて、身だしなみ、言葉づかいを学習し、安全で適切な用具の使用、作業環境の整備といった能力を高めることもめざしています。作業のための技術だけでなく、効率よく作業を進めるためのチームワークも大切にしています。また、校内で依頼された仕事や、校外の会社とコラボして製品を製作し納品するといった仕事にも取り組んでいます。



## 【キャリアデザイン】

自分が将来どのような仕事について、どのような生活を送るかを考えたことがありますか？キャリアデザインの授業では、自分の長所や得意なことを知り、自分がどのような仕事に合うのかを考えます。また、卒業後に安心して長く働くことができるように、社会の仕組みを知り、仕事をする上で必要となる知識を身につけます。そして、職場実習がより良い進路へとつながるように事前準備や事後の振り返りをします。



## 【清掃】

「清掃」と「そうじ」は違います。清掃は「仕事」です。清掃する場所に応じて清掃道具があること、それらの正しい使い方や清掃の方法、道具の手入れの仕方などを学びます。1年生は廊下や階段を中心に基礎的な事を学びます。2年生、3年生では学校中を清掃します。生活に必要な清掃の技術だけでなく、「仕事」としての責任感や周りの人たちと協力する姿勢を身につけます。



## 【接客（カフェ）】

学校の中にある喫茶コーナーで、実際に喫茶店を開店してお客様に飲み物のサービスをしています。1年生では「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」といった接客の言葉を覚えることから始め、一年間接客の基礎を学びます。2年生ではフロアでのお客様の対応、厨房での飲み物の準備や洗い物、レジでのお金のやりとりなど、実際にお店の店員として“働く”ことを学習します。3年生はこれまで学んだことを深めながら、売上の計算、商品の在庫管理にも取り組んでいます。社会で働くうえで、役に立つコミュニケーションの力を身に付けることをめざしています。

せんもんがつか  
《専門学科》～むらの高等支援学校には、「職業に関する専門教科」があるのが特長です。～

リビングデザイン科（福祉分野・クリーニング分野）、プロダクトデザイン科（木工分野・窯業分野）、フードデザイン（農園芸分野・食品加工分野）の3つの専門学科があります。1年生の4月～7月の期間に全ての分野を経験し、その後所属学科を決定します。決定後は原則として3年間同じ学科に所属します。

## リビングデザイン科



### 【福祉】

福祉では、介護など対人援助の中心を勉強します。介護ベッドや車いすなどの福祉用具を活用しながら介助する側・介助される側をどちらも体験することで自分が相手にどのように関わっていけば良いかを勉強していきます。また、ベッドメイキングなど生活援助技術も学習します。

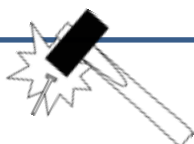


### 【クリーニング】

校内の先生や地域の方から洗濯物を預かり、洗濯、アイロン、たたみ、包装、配達までします。カッターシャツは『オートスチームアイロン』という業務用のアイロンを使って綺麗に仕上げます。最初は難しいですが、3年生になるとスピードも上がり、お店顔負けの仕上がりになります。

「お客様から大切な洗濯物を預かり、期限内にお返す」といった仕事をする上で必要な『責任感』を身に付けることを目標にしています。

## プロダクトデザイン科



### 【木工】

木材をさまざまな道具を使って加工する実習を中心に、ものづくりについて学びます。1年生では、のこぎりなど、手工具の使い方を基礎からしっかりと練習します。2年生以降は電動ドライバー・ドリルなどの電動工具も使い、本格的な木材加工に取り組みます。自分の手でものを作る喜びを味わいながら、実習を通じて働くために必要な力を育てます。作った製品は学校祭などで販売します。



### 【窯業】

窯業分野では、お皿やカップの製作といったものづくりの取り組みを通して働く姿勢を学びます。1年生の前期に焼きものづくりの基礎的な技法をしっかりと学びます。1年生後期以降は実用的な陶器製品づくりに取り組みます。多くの方々に喜んで頂ける、良い製品づくりを目標に、多くの作業経験を積み重ねることで、働くために必要な力を身に付けていきます。



【農園芸】

校内に農場があります。1年生は全員トウモロコシの栽培を体験します。2・3年生の夏には、なす・きゅうり・トマト、冬には大根・白菜・キャベツなどを育てています。種まき、定植、施肥、土寄せ、そして収穫。収穫した野菜は、持ち帰ったり販売したりしています。所属学科が決定すれば畑の土ごしらえからたっぷり実習をします。野菜や草花そして芝生や花壇作り、暑いときも寒ときも屋外で実習をします。

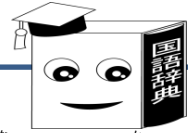


【食品加工】

食品加工分野では、食品を加工する目的や方法を知り、安心・安全な食品加工を行うための身だしなみや手洗い、準備、後片付けなどの衛生管理について学びます。またクッキーなどのお菓子やパン、ジャムなどを作る実習を行い、校内の喫茶コーナーで提供する商品の製造にも取り組みます。そのような実習を通じて、集中力・体力・コミュニケーション力といった働くために必要な力を育てていきます。



# きょうか 《教科》



## 【国語】

国語はすべての学習の基本になる教科です。授業では、「聞くこと・読むこと・話すこと・書くこと」の力をつけるための学習をします。また、社会生活の中で実際に役に立つ力を身につけるための学習をします。そのため、自己紹介の仕方、手紙の書き方、電話の仕方などといった、就職にかかわることも学習します。そして、希望する生徒は漢字能力検定を校内で受験することができます。

## 【数学】

私たちはいろいろな場面で数を使っています。授業では生活に役立てることを目標に、買い物学習を通じたお金の計算、電卓を使った計算練習、時間の読み取りや計算、長さ等の単位の学習、いろいろな図形やグラフについて学んでいます。希望した生徒は校内で電卓技能検定を受けることもできます。

## 【社会】

社会では、校外学習や職場実習にむけて地図や時刻表の見方、調べ方を学ぶほかに、公共交通機関のマナーやテレビのニュースで聞いた「18歳選挙権」などのテーマについて考える学習を行っています。不思議に思ったことを調べ、考えたことを友達と伝え合うことを通して、普段の生活をより快適に、そして卒業後の社会で自立した生活を送る力を身につけます。



## 【理科】

理科では、生活の中で感じる疑問や興味を科学的に見ることを大切にしています。1年生は植物の光合成や物の燃焼について学びます。2年生は体の臓器のはたらきや病院へのかかり方を学習します。3年生は自然災害に対する防災や人の成長について学びます。

## 【外国語】

アルファベットや数字、色の表現、看板の表示など、身近にある英語を学習するとともに、日常的な場面での会話を通じて対話の楽しさを学びます。異なる文化を知って理解することや日本語と英語の違いに触れることで、コミュニケーションの力を伸ばすことをめざしています。  
LET'S ENJOY YOUR LIFE!

## 【保健体育】

保健体育では、年間を通じて様々な種目に取り組みます。前期は、新体力テストやバスケットボール、陸上競技、水泳などに挑戦し、後期では、バドミントンや卓球、長距離走、サッカーなどの種目に取り組みます。保健の授業では、健康や交通安全に関する知識を学習します。



### 【家庭】

家庭科は、衣食住、環境や家族など、生活するための基盤となります。調理実習や被服実習などに取り組みながら、生活をするために必要な知識と技術を高めています。毎日の生活だけでなく、将来も、より健康に、より楽しく明るく豊かに生活できるように学習しています。



### 【情報】

情報の授業では、パソコンのいろいろなソフトの使い方やネットワーク上のルールを学習します。文書作成ソフトでは様々な文章の入力に取り組み、プレゼンテーションソフトやインターネットを使って自分で興味のあることを詳しく調べて、発表します。また、実際に校外学習や実習先の目的地までの経路検索の方法についても学習します。少し難しいですが表計算ソフトについても学習します。日常的にパソコンやスマートフォンのような情報端末を便利に使えるようにしていきたいです。

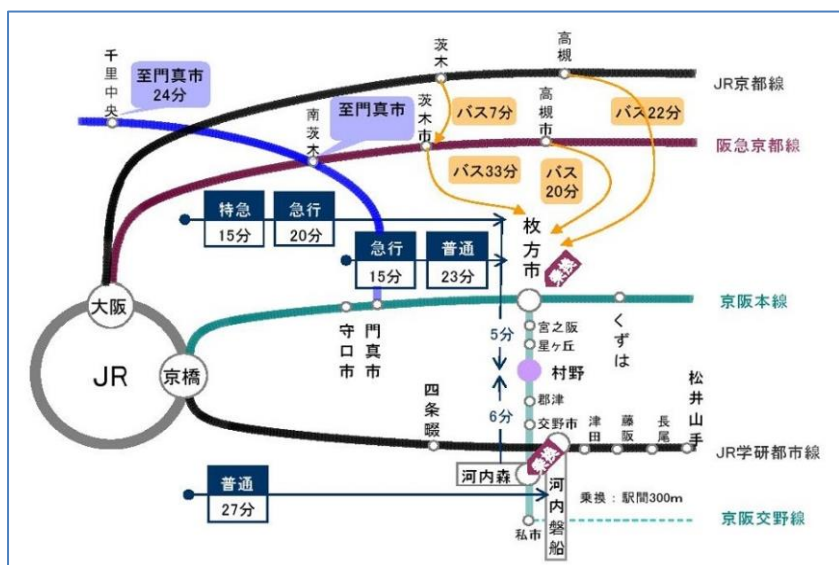
### 【音楽】

音楽の授業では、校歌やJ-Pop、季節の歌、学校祭や卒業式で歌う曲などを歌います。一人一人がマイクを使ってお気に入りの曲を披露し、楽しく聴き合ったり感想を伝え合ったりもしています。その他に、ハンドベルや打楽器を使った合奏、簡単なボディパーカッションなどにも取り組みます。

### 【美術】

美術の授業では、鉛筆や絵の具・筆など画材の使い方を学び、作品制作をします。そして、季節に合わせた題材をもとに、平面作品や立体作品など幅広い分野の中から制作活動に取り組みます。また、それぞれの個性を合わせて共同作品制作を行うことで、お互いの個性を認め合い、楽しみながら美術に親しんで創造的に表す技能を高めています。

## アクセス -ACCESS-



京阪電車「村野」駅で下車。[村野駅から250m]

# 「ともに学び、ともに育つ」教育の推進 共生推進教室

## ■ 共生推進教室とは？

大阪府のすすめる「ともに学び、ともに育つ」教育の一つの形として、高等支援学校の生徒が高等学校の生徒と一緒に学ぶ取り組みです。

こちらのリーフレットは、大阪府のホームページよりダウンロードできます。

## ■ 高等支援学校と共生推進教室の関係

むらの高等支援学校には、芦間高等学校と緑風冠高等学校の2つの高等学校に共生推進教室を設置しています。

### ○生徒数 (定員)

芦間高等学校 1学年3名×3学年=9名

緑風冠高等学校 1学年3名×3学年=9名 合計18名

### ○学籍 (入学・卒業) むらの高等支援学校

## ■ 学校生活について

毎週火曜日は、むらの高等支援学校(本校)で職業について

の学習をします。また本校生徒とは校外学習などの行事や、夏祭りにも参加して交流と親交を深めています。

火曜日以外は、高等学校(設置校)で学習します。クラスの一人

として高等学校の学習や学校行事に取り組むほか、共生推進教室独自の授業や活動もあります。

また高等学校の部活動に参加もできます。

## ■ 選抜について

- 実施場所 高等学校(設置校)で実施
- 日程 むらの本校と同じ日程(併願できません)

※2つの学校にまたがる制度ですので、出願を考えられる場合は、それぞれの学校の情報を集めていただき、よくご検討くださいますようお願いいたします。